

R. I. District 2610. ROTARY CLUB OF UOZU

## 魚津ロータリークラブ 会報誌

2012-2013年度 RI会長 田中 作次  
2012-2013年度 魚津RC会長 野澤 良成



### 第2849回 例会報告

2012年11月30日

点鐘・握手

ロータリーソング「我等の生業」

ゲスト並びにビジターの紹介

なし

誕生祝



#### 11月26日 杉野君

立派なお花、ありがとうございます。86歳になります。日記を頂いた時、ここ2、3年、11月26日の欄の最初に、その年何歳になったと書いています。この年まで生きられて良しとしなければならないと書いています。先週11月26日は休みでしたが、その日を迎えられるのは皆さんのお蔭と喜んでます。手帳が来たら、同じ事を毎年続けられたら良いと思っています。

会長挨拶

#### ○ 黙祷

今ほど、西RCの千田記也さんの黙祷をして頂きましてありがとうございました。52歳の若さでロータリーメンバーが亡くなった事は誠に残念でなりません。今年の西RCの納涼家族例会に私と幹事が招待されて行ったときには親睦委員として楽しい企画をされ、頑張っておられました。皆さんも自分自身の健康には十分気を付けて頂きたいと思います。



最近、朝晩寒さが段々増してきてコタツやストーブの準備あるいはスノータイヤの準備をされている方も多いかと思えます。

11月のロータリー財団月間も今日で終わりですが、「未来の夢計画」の一端を寺崎さんの卓話で聞けると思っていますのでよろしくお願いします。又、今までのマッチングに代わるものとしての補助金制度のお話もあると思っています。寺崎さん、よろしくお願いします。

先般、ロータリー情報委員会があり、たいへん勉強になりました。魚津RCの定款やクラブの細則、手続要覧にふれる事で確認や新しく知る事ができ、たいへん良い機会だったと思います。又、親睦委員会も開催され、来月20日の年忘れ家族例会の内容についての打ち合わせ会があり、きっと楽しい企画になるものと楽しみにしています。親睦委員会の活動は会員みんなが協力してやる事が基本的な考え方であり、積極的に参加して頂きたいと思っています。

12月2日(日)地区の事業で、金沢の地場産業振興センターで社会奉仕委員長会議・会員拡大委員会があり、社会奉仕には副委員長の愛宕さん、会員拡大には私が行ってきます。会員拡大増強委員会では、金沢RC、七尾みなとRCそれと魚津RCが会員増強の取り組みについて10分間ほど報告する事になっています。会長ではなく、周りの人たちが積極的に取り組んで頂き素晴らしい新入会員を迎える事が出来たという事だけははっきりと言ってこようと思っています。

杉野さん、本人と奥様の誕生日を間違え、大変、失礼いたしました。

## 幹事報告

- ・富山大手町RCより 地区大会のお礼
- ・12月例会
  - 12月7日 年次総会 (サンルート)  
※各委員長中間活動報告
  - 12月14日 卓話 辻(浩)君・吉森君 (サンルート)
  - 12月20日 年忘れ家族例会 (宇奈月ニューオーターニホテル)
- ・12月SAA補助 宮本、吉森、羽田君

## 出席報告 坪野出席委員

本日の出席者 33名 出席率86.84% 欠席者 5名

メイクアップ済み なし

2847回のメイクアップ 池上さん 生駒さん 小浜さん 谷口さん 辻(英)さん 坪野さん  
平崎さん 山澤さん 吉森さん

2847回の修正出席率 50.00%→73.68%

## ニコボックス報告 辻英晴ニコボックス委員長

- ・野澤さん→12月2日、金沢で地区の会員拡大委員会で広浜委員長の代理で10分間報告してきます。
- ・宮本さん→長期欠席お詫びいたします。松倉城址へエドヒガンザクラ20本、升方城址へジュウガツザクラ20本の苗木をロータリー環境で贈りました。

## 委員会報告

### 親睦委員会 中田委員長

本日、例会終了後、年忘れ家族会の打ち合わせを行います。年忘れ家族会への多数の参加を期待しています。

### 会報委員会 中川委員長

11月16日の会報誌の間違いに関しお詫びし訂正します。岩井(誤)→荇井(正)  
間違いの無いよう、ダブルチェックを徹底して行きます。

## 本日の卓話

### 「最近思うこと」 谷口君

(卓話で語られた企業文化が実現した暁に掲載します。)

### 「ロータリー財団月間」 寺崎君



今月は皆さんがご承知のロータリー財団月間であります。ロータリーは月ごとに目標を定めて活動しており、11月は財団月間に当たる訳です。

今年度は私が財団委員長になっていますので、財団の事について話させていただきます。財団と聞きますと、皆さん方にはあまり関心の無い又面白くもない言葉であります。これは私達にとっては大切な係わりを持った言葉であります。なぜかと言いますと、私たちの大切なお金に関する事だからです。

皆さんから集めた年会費又寄付金などの様に使われているか考えてみたことがあるでしょうか。

先ず、財団には、国際ロータリーの下にロータリー財団と日本独自の米山記念奨学会の二つがあります。ロータリー財団は国際ロータリーの5倍の資金を運用していると言われてます。先ず、最初にロータリー財団は何をしている所かと言いますと、その使命は手続要覧のP77に「ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである。」と書いてあります。

魚津クラブとの関係は先ずお金です。皆さん方一人一人の会費の中から人頭分担金として3,840



円、魚津クラブは会員37名ですので、37名×3,840円で142,080円をロータリー財団へ拠出しています。その他、沢山の名目寄付を集めています。身近な寄付金としてポール・ハリス・フェローとしてロータリアンに1,000ドルの寄付が求められています。マルチプル・ポール・ハリス・フェローは2回以上、ポール・ハリスに寄付された方です。殆ど会長経験者です。ポール・ハリス・フェローは殆ど会長と幹事経験者です。1回寄付された方です。昨年は宮本さん、中川さんと寺崎が1,000ドルずつ寄付をして頂きました。今年度の魚津クラブへの寄付金割り当ては3,500ドルとなっております。既に若井さんと寺崎が1,000ドルずつ出しており、会長の野澤さんにもお願いしています。もう一人お願いします。

お金の使い道は沢山あります。魚津クラブで一番関係の深いのは国際奨学資金です。最近、魚津ロータリークラブでは参加しておりませんが過去には魚津クラブから、海外へ高校生を派遣したり、海外の学生を受け入れたりして、学生にお金を支援する事業を行って来ています。魚津クラブに国際青少年交換委員会がありますが、この委員会が交換学生のお世話をする委員会です。会員の皆さんのお子様やお孫様がおられたらこの制度を利用して海外で勉強させたらよいと思います。次にマッチング・グラウンド事業があります。これは私達が何か事業をする時に海外のロータリークラブと一緒に事業を行うことです。これにはロータリー財団から事業費の50%が補助される事になっています。過去には魚津クラブと韓国の釜山クラブと三回程マッチング・グラウンドを行って来ます。魚津クラブに於いても来る60周年に向かってこれから計画を立ててマッチング・グラウンド事業を是非やりたいと考えています。しかし、来年から未来の夢計画の関係で、マッチング・ブランドの制度がなくなります。釜山クラブとやろうと思ってもやれません。国内で、うちのクラブだけでやっても良いという事で、各クラブに於いて事業をした時に50%の補助金が出ることになりました。来年、事業をやる為にはガバナー事務所から認定を受ける必要がありますので近いうちに申請しようと思っています。次にポリオという言葉聞いた事があると思いますが、これは世界の国の中で主にアフリカ、東南アジア、中国、ロシア等も含まれますが子供たちに障害を起こす風邪のような病気で伝染病の一種です。このポリオを撲滅するために多くのお金が使われています。三項目を挙げて説明しましたが、この他にもまだ沢山の事業が行われています。私達の身近な事業はこの三つ程かと思っています。

ところで、寄付をする時、なぜロータリークラブを立ち上げたポール・ハリスの名前が付いたかと言えば、1974年にポール・ハリスがシカゴで亡くなった時に集まった所謂、香典130万ドルを基金にして、寄付して頂いた方をポール・ハリスと呼ぶようになったからです。

#### あとがき

谷口さんの卓話に出てきた越の国文学館 開館記念展Ⅱは「富山が育んだ少年時代」とのこと。今後の卓話にも、当然、出生地、育った土地、職場環境等に触れた内容が出てくるであろう。

ページ数が増えがちな現状から、思い切って内容を削除できないのはなぜ…と悩むことが増えてきた。